

種目	開催地
グラウンド・ゴルフ	田辺市
ゲートボール	白浜町・田辺市
壮年サッカー	和歌山市
ソフトバレーボール(下組の部)	和歌山市
女子ソフトボール	海南市・粉河町・和歌山市
ラージボール卓球	白浜町
ターゲット・バードゴルフ	粉河町
男女混合綱引き	貴志川町
年齢別テニス	日置川町
年齢別軟式庭球	和歌山市
バウンドテニス	白浜町
年齢別バドミントン	岩出町
壮年ボウリング	和歌山市
マスターズ陸上競技	和歌山市
インディアカ	和歌山市
串本マリンブルマラソン	串本町
ウォークラリー	高野町・中辺路町・那智勝浦町
マスターズ水泳	和歌山市
ゲートゴルフ	美里町

**第3回全国スポーツ・レクリエーション祭
スポレクわかやま'90
10月13日(土)から4日間開催**

三回目を迎える全国スポーツ・レクリエーション祭。今年は全国から約二万人の参加者を招き、和歌山県で開催されます。

お年寄りから小さな子どもまで、誰でもが気軽に参加できる新しいスポーツの祭典です。和歌山市周辺と田辺市・白浜町周辺の会場を中心に、十月十三日(土)から十六日(火)までの四日間、楽しいスポレク種目が競われます。

なお、開会式は二日目の十四日(日)。楽しいアトラクションをいっぱい盛りこんで、紀三井寺公園陸上競技場で開催されます。

■協賛事業/カヌーツーリング駅伝大会(新宮市)、古座川カヌーツーリング8月26日(古座川町)

スポレクわかやま'90 マスコットキャラクター誕生

今秋、県内各地で開催される生涯スポーツの祭典・スポレクわかやま'90のマスコットキャラクターが決定しました。

「くろしおくん」は、いつも元気なわんぱく坊主。

鯨の帽子がお気に入り。

ウバメガシの葉の冠をかぶっているのは「みどりちゃん」

スポーツ大好き女の子です。

これから、大会のお知らせや
競技会場のご案内など、いろんなところで
皆さんにお会いします。

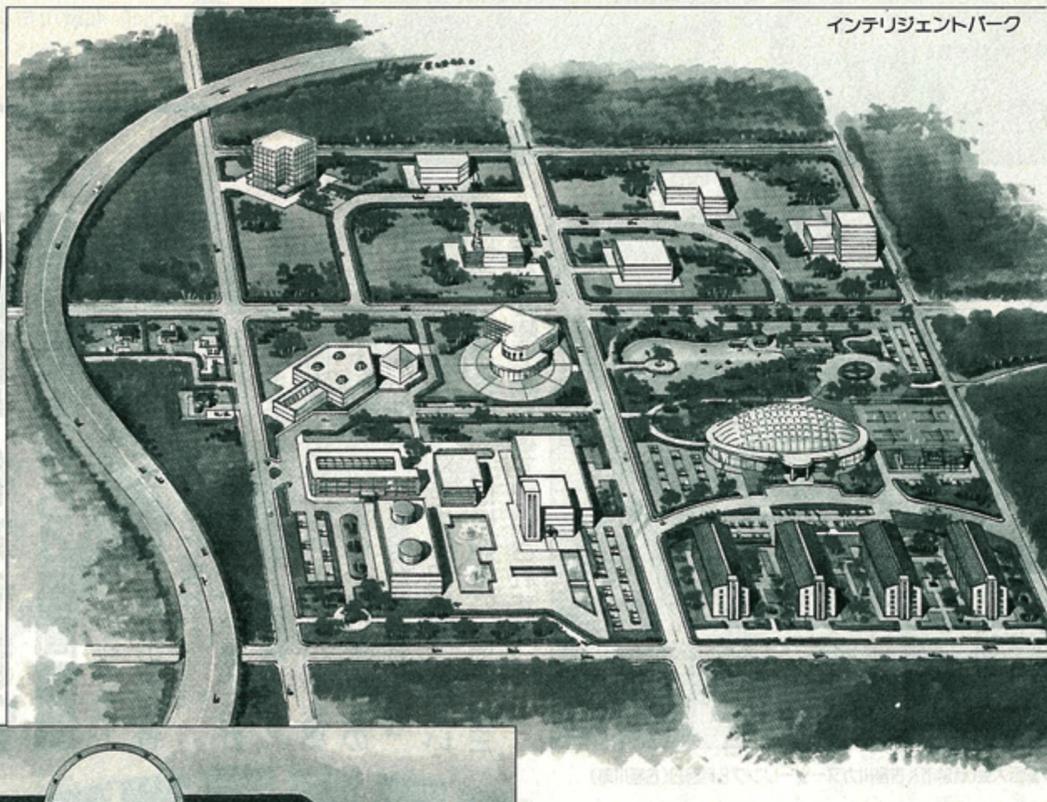
みどりちゃん

くろしおくん



頭脳立地構想スタート

海南市を中心に「産業の頭脳」を誘致



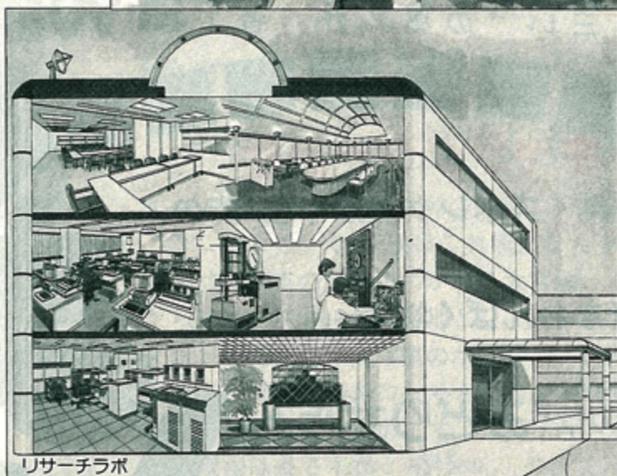
インテリジェントパーク

関西国際空港建設の波及効果を最大限に生かして、経済の活性化を図ろうと県では現在、頭脳立地構想の実現に取り組んでいます。

これは国(地域振興整備公団)の協力を得て、ソフトウェアや研究施設を海南市を中心とした紀北地方に誘致しようというもので、構想の具体的なプランとなる「和歌山地域集積促進計画」も今春、国によって承認されました。

また計画を進めるうえで中心的な役割をはたす「株和歌山リサーチラボ」も今夏設立され、頭脳立地構想がいよいよ本格的に動き出します。

主要事業のイメージ図(地域振興整備公団提供)



リサーチラボ



インテリジェントパーク整備予定地(海南市大野中)

海南沖に建設中の関西国際空港の波及効果を積極的に活用していくことが重要です。

なかでも、和歌山市、海南市を中心とした紀北地域は、鉄鋼、石油、化学などの素材型産業が臨海工業地帯を形成し、内陸には繊維、衣服などのアパレル産業、家具、木工、雑貨など生活に密着した地場産業が盛んなところが大きな特色です。ところが、こうした産業は国の産業構造の転換や、韓国、台湾をはじめとしたアジアの新興工業国などとの競争によって大きな影響を受けています。

一方でエレクトロニクスなど機械工業の著しい発展も見られます。

紀北地域の現状と課題

ところで和歌山県が21世紀への新たな発展をめざすためには、

地域産業の高度化をめざして

このような状況のなかで、本地域が社会、経済の環境変化に柔軟に対応して、成長を続けていくためには、現在のかたよりがちな工業構造をバランスのとれたものへと転換することが重要になっていきます。

その対策の一つが頭脳立地構想の推進というわけです。

構想実現への主要事業

具体的には、本地域の繊維、家具、木工、生活雑貨などの地場産業と今後の成長が期待される機械工業の高度化(商品の研究や開発能力の向上、情報能力の向上)が最も大切です。

そのために本県については、特に研究所、ソフトウェア業、情報処理サービス業及びデザイン業の四つの特定事業を重点的に誘致して、和歌山県の地域産業の高度化を図っていくようにしています。

世界の貿易情報を提供します 「和歌山経済国際化センター」が開設

貿易に関する国際的な情報を提供する日本貿易振興会(ジェトロ)の地方機関「和歌山経済国際化センター」が和歌山商工会議所内に設置されました。

従来から国に対して設置の要望を行ってきたもので、県内中小企業に必要な情報提供を迅速に行うことにより、地域産業の振興、活性化を図ろうというのねらいです。

和歌山の中小企業、地場産業の多くは、原材料を海外からの輸入に依存し、また販路を国内から広く海外に求めようとしています。一方で関西国際空港の開港を三年後に控え、国際化や高度情報化社会への対応が重要な課題になっていきます。世界各国の主要な情報をキャッチし、これを生かすための指導、助言を行う同センターの役割は非常に大きいものがあります。

同センターでは東京に本部を

もつジェトロのデータベースからオンラインで情報を呼び出せるほか、ジェトロ発行の資料を自由に見ることが出来ます。主な取扱情報は①貿易一般、②海外、国内の見本市情報、③輸入品の売れ筋情報等です。個人輸入の方法を知りたい方など一般の方も気軽に利用できます。

情報提供は原則として無料です。直接来訪されるか、または電話、ファックスによる照会等積極的にご利用ください。

くわしくは同センターまで
☎(0734)31-9987



地域産業の高度化を進めるうえでの主要事業が二つあります。

研究所など特定事業の立地の受け皿となる業務用地(海南インテリジェントパーク)の整備と、この中に研究開発や人材育成、情報提供などの総合的な機能を備えた中核的な施設、和歌山リサーチラボの設置です。

①海南インテリジェントパーク
事業主体 地域振興整備公団
場所 海南市大野中(約20ha)
特色 隣接する池や緑地等の自然を活用して、そこで働く研究者や技術者に快適な生活環境を提供していきます。

②和歌山リサーチラボ
設立主体 第3セクター(公団、県、市、民間からの出資)

頭脳立地構想の対象市町村

(4市12町)
和歌山市△海南市△有田市△御坊市△下津町△野上町△打田町△桃山町△貴志川町△岩出町△湯浅町△大川町△吉備町△美浜町△日高町△由良町

■主要事業の整備スケジュール(予定)

●海南インテリジェントパーク

用途買収	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
●					
●					
●					
●					
●					

●和歌山リサーチラボ

分譲	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
●					
●					
●					
●					
●					

また先月、大阪で行われた企業説明会でも約百五十社が出席するとうる盛況ぶり。県経済活性化の原動力として大きな期待の集まる頭脳立地構想です。

身体障害や精神薄弱、また精神障害などで、日常生活や

職場での仕事が困難な方は、県内で約四万八千人にのほりま

す。これらの方の中には、更生施設や授産施設で、

社会復帰のための訓練や施設内の作業所で生活用品などの生産に

従事している方がたくさんいます。

社会復帰に頑張る皆さんの話題と新しい施設をご紹介します。

自立をめざして

素敵なグッズが
いっぱい
オリジナル製品
カタログ



現在、障害者施設では、作業
課目のひとつとして、さまざま
な工夫をこらしたオリジナル製
品の生産が行われています。
県内各地の精神薄弱者援護施
設(十七カ所)と小規模作業所
(十九カ所)で、入所や通所し
ている障害を持った方々が、ひ
とひとつ心を込めて製品を作
りあげていきます。
しかし、製品の販路が少なく、
バザーでの販売だけではせつか
く作った製品も余り気味。販売
による収益は、つくった本人に
還元されませんが、一人あたり月
額数千円という状況です。
そこで、これら製品をもっと
広く県内の皆さんに紹介しよう

とできたのが、この「障害者施
設製品カタログ」。折り染めう
ちわ(はぐるま共同作業所)、
木工バスル(太陽作業所)、切
り絵(なぎの木園作業所)など
約三十点のオリジナル製品がカ
ラーで紹介されています。

カタログをご希望の方は、県
障害福祉課 ☎(0734)41-
25333までお問い合わせくだ
さい。

わたしたちのお店です
「福祉の店」が
オープン



県内で初めての「福祉の店」
がこのほど田辺市にオープンし
ました。

田辺市の障害者施設「ふたば
作業所」では、これまで地元の
青年達と交流を持ったり、外へ
出て買い物や訓練を行ったりし
て日常生活での自立を目標に頑
張ってきましたが、もっと社会
生活の能力を身に付けようと、
お店をつくり、経営にあたるこ

とにしました。

市民の協力で店舗を確保。作
業所の皆さんが交代でお店につ
きます。

店内には、作業所で作った
洗濯バサミなどの日用品、木工
革細工のアクセサリー、中古本
や手芸用のハギレなどが数多く
並べられています。よく売れ
るのは中古本と手芸用ハギレで、
特に夕方には下校時の生徒や買
い物の主婦の方でにぎわうそ
うです。

今後は、お店の前での青空市
場など、大きなイベントの夢も
広がる「福祉の店」の皆さんで
す。

※「福祉の店」田辺市元
町江川本通り・午前十一時
〜午後七時・月曜日休み



大きく育て！一粒の麦
施設「麦の郷」が
完成



精神障害を持つ方のための社
会復帰施設「麦の郷」が和歌山
市岩橋に完成しました。
既に運営されていた復帰施設
「いこいの家」と障害者自立工
場「ひとつぶの麦」の二施設に
加えて、通所授産施設「麦共同
作業所」と授産寮「麦の芽ホー
ム」がこのたび国・県・市の補
助を受け、精神保健法に基づき
建設されました。

これで、関係者の長い念願で
あった四つの施設からなる「麦
の郷」構想が実現したことにな
ります。
新しくできた「麦共同作業所」
は二つの大きな作業室を備え、
約二十人の方がクリーニングや
縫製などの作業を行い、また「麦
の芽ホーム」は寮形式による復
帰施設で、職員が共に住み込み
日常生活での自立をめざします。
新緑の季節、紀の川のほとり
にまかれた一粒の麦。やがてそ
の穂は一面に広がり、実りのと
きを迎えることでしょう。

※入所などのお問い合わせは、
各保健所、麦の郷 ☎(0734)
74-2466へ

音響効果も一段とアップ。 県民文化会館新装オープン

県民の皆さんから身近な「文
化とのふれあいの場」として親
しまれています県民文化会館(和
歌山市小松原通)が、このほど、
改修工事を終えて、装いも新た
にオープンしました。



昭和四十五年の開館から二十
年の歳月が経過したため建物も
老朽化し、また県民の皆さんか
ら「イメージが暗い」、「案
内表示が少ない」などのご指摘
も数多く頂くようになっていま
した。
このため今年二月から、約六
億三千万円の予算で改修工事を
行ってきたものです。
館内大ホールでは客席をすっ
きりと上品な木製の座席に入れ替
えたほか、空調設備の防音工事な
どによって音響効果を高めてい
ます。また大小二つのホールの
ロビーやトイレの改修、カーペ
ットの取り替えなどを行って
います。
その他正面広場では、植栽や
照明灯を兼ねたモニュメントの
設置、階段にはみかげ石を敷く
など明るいイメージづくりと伝
統の重みを残すことに配慮して
います。

今後とも県民の皆さんの日頃
の文化活動の発表の場として、
また内外の一流の芸術活動を鑑
賞する場として幅広くご利用く
ださい。

健康づくりにお手伝い 古座保健所新庁舎が完成

紀南の暖かさ、打ち寄せる
黒潮の波をモチーフにした、ユ
ニークなデザインの古座保健所
が完成しました。
同保健所は、昭和二十七年に



木造二階建て建築されましたが
老朽化が著しかったためこの度
厚生年金・国民年金積立金の還
元融資を受けて新庁舎を建設し
たものです。
鉄筋コンクリート二階建(面
積約90㎡)で一階には、事務室、
検診室、レントゲン室、二階は
大会議室、栄養室、検査室等が
完備され、住民の健康づくりと

生活環境の向上に努めています。
また玄関ホールでは浜中英剛
さん(那智勝浦町在住)の作品で、
木のぬくもりを生かして、健康
と平和への願いをこめた「家族」
の像が訪れる人の心をなごませ
てくれています。
各種の検診や栄養教室、その
他日常の健康相談などお気軽に
ご利用ください。

お花畑・和歌山



おけいこ用から贈りものへ

大阪鶴見緑地で開かれている花の万博。予想以上の入場者数を記録しています。博覧会独特のお祭りムードやパビリオンの人気によるところもあるのですが、人それぞれの「花」への想いがあるのを感じているのかもしれない。

花には不思議な魅力があります。奇麗な花。陽気な花。力強い花。寂しい花。それらはときに人を感動させたり、気分を和らげたりして、知らず知らずのうちに生活にうるおいを与えてくれます。

こういった花の使い道にも変化があらわれ始めました。花を買っていく人の好みも変わり始めています。花の消費が変化する中で、それに対応しようとする県内の花栽培の姿を紹介したいと思います。

は？という女性へのアンケート結果では、「花」という回答が最も多かったそうです。これからも贈りものとしての花の需要は伸びそうです。

花を買う人の花の使い道はいろいろ。自分の部屋に飾る人。冠婚葬祭に用いる人。贈りものに使う人など。

以前は、生け花教室などのおけいこ用が花の消費量の全体の約四割を占めていましたが、現在では、贈りものとしての需要がぐんぐん伸びています。

そして、洋花志向と、原色からパステルカラーへの色の好みの変化。都会的な雰囲気のある花が好まれています。

ところで、バレンタインチョコのおかえしに一番欲しいもの



花の文化に変化が

西洋では、贈りものの用の花の消費量もさることながら、自分のために花を買う人が多いようです。

自分の家にはいつも自分で買った花が飾られている。花が気軽に生活に取り入れられています。

日本ではどうでしょうか？

日本には古くから「生け花」という独自の花の文化が形成されています。わび、さびの伝統の花文化。その一方で、花の消



費の形に変化がみられるように、花に囲まれて日常生活を送る西洋型の新しい花文化が現在、形を整えつつあるようです。

日本一のカスミソウ



花弁はとびきり小さく、派手さもなく、離れて見ると文字どおりぼんやりとみえて見えるカスミソウ。主役は誰かに譲っても脇役としては最高の力を発揮します。流行のバステル調のブーケづくりに欠かせず

はできません。

このカスミソウ。出荷高日本一は和歌山県。主に日高、西牟婁地方で盛んに栽培されています。年間約十五億円の生産高を誇ります。

県内の花づくりは、地域によって種類が違うのが特色。気温や雨量、土壌の特質を生かした花づくりが行われています。

紀の川沿いの紀北地方では、キク、スプレイキクが盛ん。有田地方はオモトとバラ。日高、西牟婁地方ではカスミソウのほかスターチス、スイートピー、山間部ではサカキやセンリョウが栽培されています。また、西牟婁地方のストック栽培は全国第二位の生産高となっています。

県では、こういった地域の特性を生かした花づくりをより効果的に振興しようと昭和五十七年度から黒潮フラワーライン産地化構想をすすめてきました(ラインとは、同じ気候条件の地域を結んだ線)。

平成元年度からは、黒潮フラワーエリア産地化推進事業を新たに設定し、従来のライン(線)からエリア(面)へと産地の拡大をめざしています。

防災行政無線の主な設備

県庁統制局～県の防災行政無線の中核施設。ここでシステム全体を管理し各無線局へ一斉通信ができます。

支部局～県内7カ所の各県事務所に設置され、その地域の通信を管理します。統制局からの一斉通信を受信するとともに、管内市町村にも一斉通信ができます。

中継局～統制局からの通信を子局に中継する重要な施設で、県内13カ所に設置されています。

無線端末局～地域防災の要となる各市町村等に設置され、統制局及び支部局からの一斉通信を受信するとともに、音声及びファックス通信が可能です。

移動局～県の車や取締船などに設置し災害の際、統制局等からの指示により、現場に直行し、必要な情報を収集します。



県内の花栽培ベスト10

順位	品目	生産額(百万円)	主な生産地
1	カスミソウ	1,452	日高、西牟婁
2	カーネーション	796	那賀、日高、西牟婁
3	スターチス	542	日高、西牟婁
4	キク	473	那賀、日高
5	スイートピー	436	有田、日高
6	サカキ	433	日高
7	バラ	350	那賀、有田
8	ストック	245	西牟婁、東牟婁
9	シキミ	141	西牟婁
10	センリョウ	131	日高

(平成元年度)

バイテクでひらく未来の花づくり

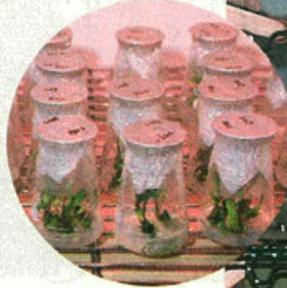
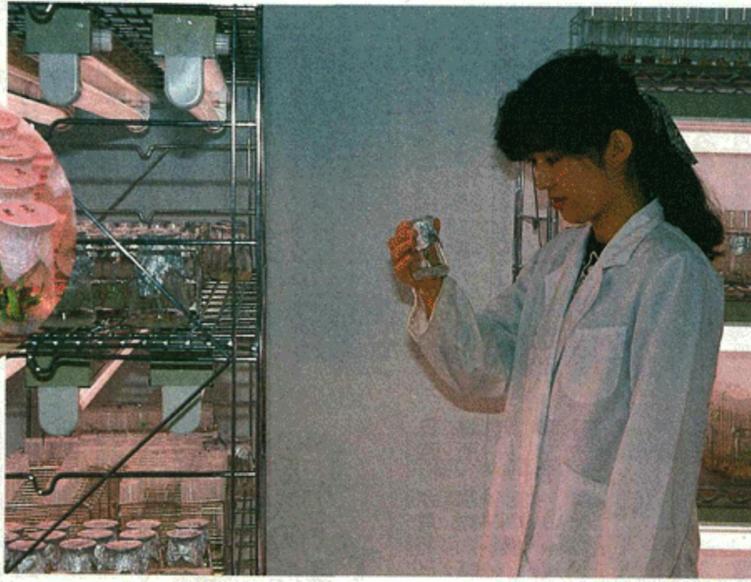
県内の花や野菜、果樹生産の技術開発や指導を目的に、昭和六十二年、県暖地園芸総合指導センターが御坊市につくられました。

現在ここでは、バイオテクノロジー(生物工学)を活用した花の品種改良が行われています。主な品種は、カーネーション、カスミソウ、スターチス、キクなど。バイテクは、これら花々の優良な無病苗の増殖に活用されます。

カーネーションには、種の中にある胚を試験管内で人工的に育てる「胚培養」という方法が用いられ、新品種の育成が行われています。

カスミソウには、「カルス培養」。細胞の突然変異をうまく利用した品種改良の技術です。切り取った茎の先端から大量の苗を生み出す「茎頂培養」。主にスターチスに使われます。

このような最新の技術の情報を得ようとセンターには、毎日のように各地の生産者の方々が訪れます。「仕事の半分は生産者の相談にのること。やりがいがあります。」と研究員さん。



生産者の注目のもと、栽培技術の最先端を走る暖地園芸総合指導センターです。

※暖地園芸総合指導センター
(0738) 23-4005



災害対策に、たしかな前進 防災行政無線が始動



防災行政無線の統制局(県庁)



中継局(生石高原)

台風や集中豪雨など災害の多い季節になりました。

こうした非常災害時には、迅速かつ的確な情報の収集、伝達が最も大切ですが、電話等の有線通信では大混乱になりかねません。

そこで、県では、県と市町村を結ぶ無線通信網で、災害発生の防止と被災者の救護活動への支援を目的とした防災行政無線システムを、この度開設しました。

和歌山の青い海や緑の山、川は、私達の暮らしに自然の恵みを数多くもたらしてくれます。反面、こうした豊かな自然環境は、台風の襲来や山間部を中心とした長雨や集中豪雨、海岸部での津波や高潮といった異常気象によって、私達の生活に大きな脅威となる恐れがあります。また、紀北地方では、石油コンビナート特別地域等での人的災害に備える必要もあります。

こうした予測不可能の災害に対しては日頃から十分な災害対策を行うことはもちろんですが、災害要因が発生した時に、災害を未然に防いだり、また災害の拡大を防止するためには、す早く、的確な情報の収集と伝達が必要です。

この度完成した防災行政無線は県庁内に設置された統制局を中心として、支部局(7局)、中継局(13局)、無線端末局(62局)、移動局(58局)から構成され、電話による通信、ファックスによる文書や図面の伝送等ができる総合的な無線システムです。

地震や風水害、火災等の災害時には一斉指令(音声やファックス)や、重要な通信を確保する回線の統制機能などによって、迅速で的確な情報の収集、伝達ができます。

具体的なケースとして「県の沿岸部に津波発生の恐れあり。」という情報が気象台から出された場合を考えてみましょう。

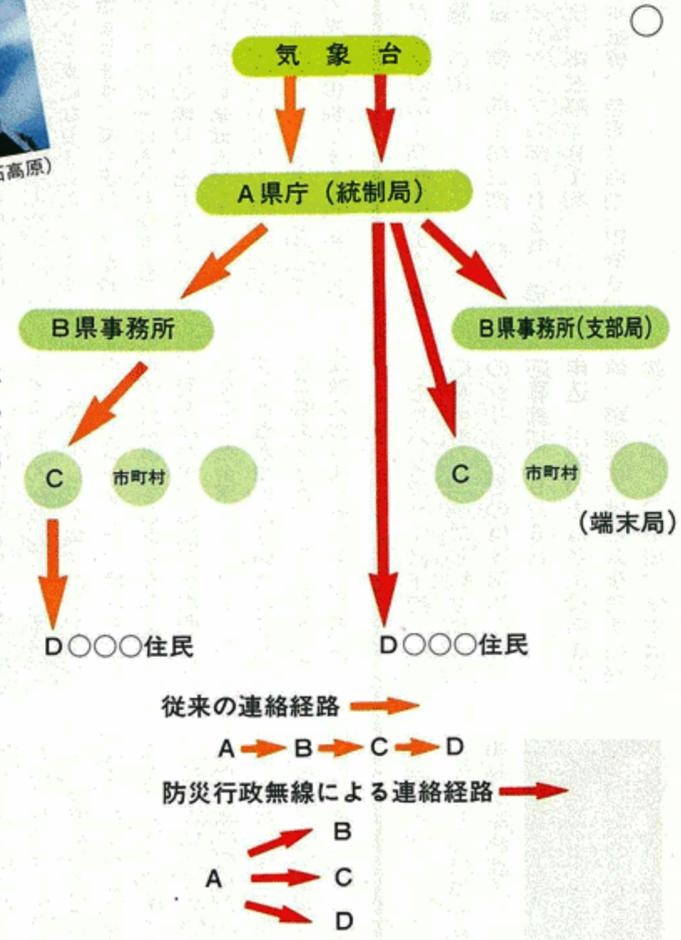
従来は気象台から出された情報を県庁(A)から各県事務所(B)を経て市町村(C)に連絡。これを受けた市町村役場は広報車や地区に設置されたスピーカーなどで住民に伝えていました。

今回の防災行政無線では県庁(A)から出された通報は県事務所(B)や市町村(C)に一齐に伝わります。同報系といわれる防災行政無線を設置している市町村へは、県から直接住民の方にも情報を伝達できます。

またこの無線システムは災害時だけでなく、日常の行政連絡などにも幅広く使用できます。

このように防災行政無線は、今までの施設に比べて、より早く、より正確で、また一般の電話回線の混乱にも影響されないより確実な通信手段といえます。

今後は、この施設を効率的に運用することによって防災行政をより一層推進していきます。



図のように災害などの非常時において県庁からの連絡が住民を含めた各機関にす早く伝達され、また中間に人が介在することによる連絡ミスなども防げます。

おしらせ

県庁・県教育庁は
〒640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111



募集

特別スポーツ教室

特別スポーツ教室の参加者を募集します。
申込先は教室によって異なりますので、県体育協会事務局 ☎(0734)31-3982まで

教室名	対象	定員	開設期間	受付期間
夏季ビームライフル射撃教室	中・高校生男女 成人女子	15名	7月25、26、27、28日 8月2、3、4日(7日間)	7月5日~20日
少年少女馬術教室	中・高校生男女	第1期10名 第2期10名	7月25、26、27、28、29、31日 8月27、28、29、30、31、9月2日	7月3日~7月16日 8月3日~8月16日
夏休み子どもヨット教室	小学校5・6年生 中学生	第1期15名 第2期15名 第1期10名 第2期10名	第1期7月28日~30日 第2期8月3日~5日	7月2日~7月16日
夏休みアーチェリー教室	高校生・成人男女	40名	8月20、21、22、23、24、27、28、29、30、31日	7月25日~8月15日

教室名	対象	定員	開設期間	受付期間
少年少女ホッケー教室	中学生男女	40名 40名	7月25日~8月1日 8月1日~23日のうち10日	7月5日~7月20日 7月5日~7月25日
少年相撲教室	小・中学生男子 小学校4年~中学生男子	40名 40名	7月21日~27日 7月21日~30日	7月3日~7月18日
ジュニアスリング教室	小・中学生男女	40名	8月17日~26日	7月20日~8月14日
夏休みカヌー教室	小学校3年~中学生男女	40名	8月16日~22日	7月25日~8月8日

水生生物による水質の調査

水生生物の生息状況をもとにした河川の水質調査を実施します。その調査に参加される方を募集します。
申込先は教室によって異なりますので、県体育協会事務局 ☎(0734)31-3982まで

お問い合わせください。
調査方法 県内の河川で、石に付着している生物を観察し、調査用紙に記録する。
調査期間 9月30日まで
申込 各保健所、県庁環境調整課へ
くわしくは申込先へ

ふるさと建築景観賞

あなたの身近にあるステキな建物やまちなみを推薦してください。
推薦方法 ハガキまたは県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)に備え付けの推薦用紙に、住所、氏名、職業、電話番号と推薦する建築物またはまちなみの名称・所在地を記入し、7月31日までに県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)へ
くわしくは県庁建築課へ

「愛の日」フォトコンテスト

愛・心・ぬくもりを写真で表現してください。
応募資格 県内にお住まいかお勤めの方
規格 白黒・カラーとも四つ切り、組写真は60cm四方にレイアウト
応募方法 裏面に題名、撮影場所、氏名、住所、電話番号、年齢、職業(学校名)をテープで貼り、10月1日までに〒640和歌山中之島195和歌山県社会福祉協議会 ☎(0734)32-12561へ
くわしくは応募先へ

明るい選挙啓発ポスター

内容 明るい選挙の推進を表現するもので、色彩自由、大きさは45cm×30cm、55cm×40cm
対象 小・中・高校生(一人一点)
応募方法 作品の裏右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を記入し、9月7日までに各市町村選挙管理委員会へ
くわしくは応募先へ

90家族デー・夏のつどい

日時 8月25日~26日一泊二日
場所 県立白崎少年自然の家
定員 24家族
参加費 小・中学生1、660円、30歳未満1、760円、30歳以上2、180円
内容 天体観測・自然観察など
申込方法 ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、参加者数を記入し、7月31日までに〒649-11日高郡由良町大引961-1 県立白崎少年自然の家へ
くわしくは申込先 ☎(0734)65-12351へ



国民年金啓発標語

国民年金制度や年金制度全般に関する標語を募集します。
応募方法 ハガキに標語一点、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し県庁国民年金課へ
応募締切 8月31日
くわしくは応募先へ

要約筆記ボランティア教室

難聴者や中途失聴者のための要約筆記について、基本的な心得や実地の筆記を説明します。

非常勤講師等希望者

日時 7月22日
場所 身体障害者総合福祉会館
受講料 無料
申込締切 7月18日
申込先 和歌山要約筆記会 ☎(0734)45-5757、和歌山県身体障害者連盟 ☎(0734)23-12665へ
くわしくは申込先へ

構造転換能力開発訓練生

対象 雇用保険受給資格者で和歌山市、海南市、海草郡、那賀郡内にお住まいの離職者、その地域にある事業所に雇用されていた方。特定不況業種事業所からの離職者、離職予定者
科目 自動車運転科(大型一種、大型特殊)
定員 大型一種10人、大型特殊5人
場所 県内の自動車教習所
期間 1カ月
申込 平成3年2月末までに各公共職業安定所へ(定員になり次第締切り)
くわしくは、申込先、県立高等技能学校、県庁職業訓練課へ

統計グラフィコンクール

対象 第一部 小学3年生以上 第二部 小学4年生以上 第三部 中学生 第四部 高校生以上 第五部 一般 パソコン統

同和連載

学校

きのかわ養護学校中学部二年 熊本 昭光

僕は、三才の時トラックの下に入ってひかれました。手術が八時間ほどかかったということでした。手術は、無事に終わりました。けれど普通の病室には、入れてくれませんでした。先生と看護婦さんばかりの、特別集中治療室に入れられました。そして、気がつくたびに鼻の鼻に細い管が、二本入っていました。手には点滴がしてありました。食べ物も食べられず管で体の中に入れてました。薬も食べ物と同様でした。しばらくしてからその病院を退院し、今度は、医大に行きました。初めは管をずっと付けていて袋でたまるようになっていたのを、手術をしておしっこを管で取れるようになりました。病院生活の中で、外泊できる時が一番うれしかったです。そして一年ばかり入院して退院しました。

そして、いきなり小学校の一年生に入りました。みんなは、幼稚園や保育所に行っていたとは、字を知っているけど僕は、入院のために、そうゆう幼稚園や保育所にはいけずなにも知らないまま一年生に入りました。名前もかきかかった僕は、名前を書く時自分の名前を覚えて書いて置いたまま、そのまま写してかきました。

そして夏になりました。プールが始まります。でも僕は、小学校のプールには一回も入れませんでした。一年の頃は、それほど入りたいとは思いませんでした。でも学年が上がっていくたびに思いはつもりました。そしてやっと中二でその思いは実現しました。やっと

中二でプールに入ることが出来ました。それもこの学校に来たおかげです。

学校の一年の時から思口はしよっちゅうでした。そしてだんだん学年が上がるにつれて言うやつには、言わしとけと思うようになりました。そして思口もそれほど気にならないようになりました。でもこれだけはゆるせませんでした。それは小学校六年の卒業式まじかなる一日でした。

その日は、クラブでした。僕のクラブの先生はその日は来るのが遅くて、あと二十分ぐらいかないう時にきました。みんな先生が来る間遊んでいました。普通に遊べばいいものを、六年生の子が土足で机の上を歩いていたら僕は、「やめなよ」と言ったら同じクラスの女の子が「いっしょに遊んでくださいました。今度僕が」「もうすぐ卒業のやめなよ」「もうすぐ卒業のやめなよ」「いっしょに遊んでくださいました。今度僕が」

「あつと」と言いました。僕はもうこの子に言ってもあかんと思っただけで何も言わず、先生が来た時していたことを全部いっつけました。すると遊んでいた子がたたされておこられました。クラブの時間が説教になりました。おこられてい

る最中僕の方を、ずっとらみつけて僕の前を通る時鼻をつまんで、「ああくさいよ。」と何回も言いながら通って行きました。そのクラブの先生が最後に、「熊本君が補見中学に行かないで、養護学校に行きます。」と言いました。するとその子が、「ラッキー。」と言いました。それは僕が今まで受けたことのない屈辱でした。

卒業して、このきのかわ養護学校にきました。しゃべりたくてもしゃべれない子、歩きたくても歩けない子、手が使えない子がたくさんいます。しゃべれない子は、今何を思っているかなとか何話してくれているのかと思います。でもこの世で一番しゃべりたいのはしゃべれない本人だと思ふ。この子が歩けたら好きな所へ自分の足二本で歩いていけるのになと思ふ。でも一番歩きたいのは本人だと思ふ。先生とか他人に押しもたわなければ一歩と、動く事が出来ないのです。そして車イスだといける所が決ってきます。道に出れば段差が多いし歩道橋は多いし電車には乗れません。ほとんど駅は多いか少ないかで階段があるからです。

僕は、自分の二本の手で給食を食べたり、ボール遊びをしたりこの作文を書いたりできます。それはちゃんと書いたとおりに動いてくれる、りっぱな手足があるからです。障害を持っていてる人に世間の人は、ちょっとと見る目が違います。みんな必死で訓練とか色々な事をしているんです。変な目で見たら思口を言う人たちは、自分が一回なればそうゆう苦しみをとかくやしさが良くなると、僕は思っています。

属学校へ) くわしくは県庁統計課、各県事務所総務課へ

ちよつとだけ? それでも迷惑この駐車違反駐車をやめましよう

※紙質、色彩は自由。板張り、

第7回県写真コンテスト

テーマ (健康)
対象 県内に在住か通勤通学の方
サイズ カラー、白黒ともキャビネサイズ以上四つ切りまで
(組写真は不可)
賞 知事賞一点5万円ほか
応募方法 作品の裏面にタイトル、撮影日時、場所、住所、氏名、年齢、職業(勤務先・学校名)、電話番号を記入し、10月31日までに県庁広報課へ
くわしくは応募先へ

紀州若者塾

日時 8月9日、12日三泊四日
場所 日高郡龍神村丹生ノ川
テーマ ①郷土を知る ②人権を考える ③今、地球人として ④仲間をつくる
対象 18歳~40歳の方
参加費 無料
受付 7月1日~20日、名市町村役場青少年担当課
くわしくは県庁青少年婦人課、各県事務所民生課へ

国土緑化運動、育樹運動ホスター

内容 植樹の大切さや森林、樹木の保護を訴えるもの
縦51cm×横36cm(B3判)を縦長に使用・クレヨン、パステ



ル、水彩絵具を使用(油絵、張り紙は不可)・文字の使用は禁止
対象 県内の小、中、高校生
申込方法 裏面に画題、学校所在地、学校名、学年、氏名、性別を記入し(ふりがなを付ける)学校を通して9月5日までに各県事務所林務課へ



看護婦(士)さんを求めています

和歌山県看護協会では、現在未就業の看護職の方を対象にナースバンクを開設しています。自分の持っている資格を活かして働いてみようと思っ方や今は働けないがいずれ看護の仕事をしたと考えている方、お気軽にナースバンクにご連絡ください。

和歌山県看護協会
〒0734-4610121

児童扶養手当

18歳未満のお子さん(障害のある場合は20歳)のある母子家庭に支給される手当です。
手当額(月額) 子ども一人の場合

利用料金	開場日時
大人 300円 子供(16歳未満) 160円	秋葉山公園県民水泳場(秋葉山プール) 0734-44-2361 7月1日~8月31日 毎週月曜日は休み
大人 150円 子供(16歳未満) 80円	河西公園水泳場(河西プール) 0734-52-4411 7月1日~8月31日 毎週火曜日は休み
	大新公園水泳場(大新プール) 0734-22-3302 7月1日~8月31日 毎週火曜日と7月8日、12日、25日、8月1日、2日、12日、19日、22日、23日は休み

県営プールがオープンしました

合35、910円、二人の場合40、910円、三人以上の場合一人につき2、000円加算
8月1日以降は、手当の支給条件に該当した日から5年を経過した場合は、手当の請求はできなくなります。
また所得や障害の程度により制限がありますので、くわしくは各市町村役場、各県事務所民生課、県庁児童家庭課へ

県立自然博物館特別展「シタ」

ワラビ、ゼンマイなど身近な植物シタを紹介します。
期間 7月21日~8月19日
月曜日は休館
場所 県立自然博物館
入館料 大人410円、高校生300円、小・中学生120円、幼児(3歳以上)100円
くわしくは県立自然博物館(0734)8311777へ

木ノ本ニュータウン分譲

建て売り住宅5戸、プラン選択住宅10戸を分譲します。
募集期間 7月22日~26日
ただし住宅地債券をお持ちの方は7月15日~19日
くわしくは県住宅供給公社(0734)2516885へ

高野龍神スカイラインサマーフェスティバル

日時 7月22日 午前11時~
場所 高野龍神スカイライン内花園村角間木広場
内容 交通安全祈願護摩供養、かぶと虫のつかみ取り、アンパンマンと遊ぶ大会など
くわしくは高野龍神スカイライン利用促進協議会(0734)

気軽に相談を

県婦人相談所では、夫婦、親子など家庭のもめごと、異性、生活問題など婦人の悩みごとの相談に応じています。
相談することは問題解決の第一歩です。悩んでいないで気軽にご相談ください。費用は無料。秘密は守ります。
県婦人相談所千代和歌山市和歌浦東3-6-46、電話相談は(0734)4510793へ

子どもたちの提言によるパネル討論

健全で明るい家庭づくりをテーマに子どもたちと大人がパネル討論を行います。
日時 8月5日午後1時~
場所 那智勝浦町体育文化会館
くわしくは県庁青少年保護課へ

考えよう 知ろう 語ろう 北方領土

20歳未満で精神または身体に障害のある在宅児童を養育している父母等に支給される手当です。
手当額(月額) 一級43、5

和歌山県社会福祉センター

講習や研修、講演会などの開催にどしどしご利用ください。
設備。会議室大1、中7、小2。宿泊室42人(10室)、32人(2室)
住所 和歌山市中之島195(県立体育館北隣) (0734)2316325

試験

農業改良普及員・生活改良普及員資格試験
試験日 筆記試験11月13日・14日 口述試験11月14日
試験場 県土地改良会館
手数料 2、000円
受付 8月27日~9月28日 県庁農業振興課

県婦人警察官採用試験
試験日 9月16日
試験場 桐蔭高校(和歌山市南紀高校(田辺市))
試験区分 婦人警察官 約7人
受験資格 昭和38年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた女子
申込書配布 県人事委員会事務局、県警察本部警務課、各警察署
受付 8月6日~20日まで県人事委員会事務局
くわしくは受付先へ

融資など

中小企業季節(夏季)融資制度
対象 県信用保証協会の保証対象の県内中小企業者
資金使途 運転資金
限度額 一千万円
利率 年6.6%以内
期間 12カ月以内
償還方法 割賦償還
受付期間 7月31日まで
申込 県内に本・支店のある金融機関(一部例外有り)
くわしくは県庁商工企画課、各県事務所産業課へ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

けんぶん夏まつり 8月10日 大、小ホール・表広場

紀南文化会館 ☎(0739)25-3033

コロケMONOMANEライブ 7月21日 午後2時30分~、午後7時~ 前売3,300円 当日3,700円

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

「美術の現在 4つの試み 宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展」 7月28日~8月26日 有料

植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

園芸教室「サボテンと多肉植物の楽しみ方」 7月22日

自然教室「植物の観察と採取」 7月29日

お気軽にどうぞ

交通事故相談

〔常設相談〕月~土曜日
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所
〔弁護士による相談〕●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付 午後1時~2時 ●東牟婁県事務所 毎月第1、3土曜日 受付 午前10時まで
〔巡回相談〕●西牟婁県事務所 7月17日 ●伊都県事務所 7月25日 ●日高県事務所 8月7日 受付 午後3時まで

県民相談

〔常設相談〕月~土曜日
場所 県庁県民総合相談室、各県事務所
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日 受付 午前11時まで 場所 県庁県民総合相談室
〔移動相談〕●由良町中央公民館 7月17日 ●高野町町名古曾会館 7月20日 ●那智勝浦町民センター 8月6日 ●大塔村総合文化会館 8月7日
※いずれも午後1時~4時

電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山)

きのくに'90 金曜日 午後7時~
(再) 日曜日 午前11時~
県政フラッシュ 金曜日 午後6時15分~
県民チャンネル 月~土 午後8時55分~
はばたけ紀の国 土曜日 午後6時~

ラジオ (和歌山放送)

県民マイク 土曜日 午後2時30分~
県庁だより 月~日 午前11時40分~
(再)月~金 午後5時40分~
(再)土・日 午後6時~

宅地建物取引主任者資格試験
日時 10月21日
場所 申込受付時に指定

消防設備士試験
日時 9月23日
場所 和歌山工業高校(和歌山市)
種類 甲種、乙種消防設備士試験(全類)
願書配布 (消防試験研究センター)和歌山県支部、県庁消防防災課、各県事務所総務課
申込 8月7日~9日 千代和歌山市岡山丁36番地消防試験研究センター和歌山県支部 ☎(0734)2513369へ持参または郵送。
くわしくは申込先へ

愛の血液助け合い運動
7月1日~31日
夏は血液が不足します。献血にご協力ください。

「七越峯」で憩いのひとときを

県が治水事業の一環として、本宮町で整備を進めていた生活環境保全林「七越峯」が完成しました。

地域の住民や観光客などが、自然とふれあい、保養休養の場として利用できるようにと、町有林などの森林を28haにわたって改良、整備したものです。

保全林内には、ケヤキやサクラ、モミジ、クリ等の約30種の花木を植栽。その他林間広場や延長3,000mの遊歩道や貯水池などが設けられ、散策や魚つりも楽しめます。

また周辺には熊野信仰にまつわる数多くの史跡が点在するほか、今後、本宮町によって展望台やあずまの建設も計画されています。

四季の変化を訪ねて家族連れでお出かけください。(本宮町)



わかやま 北南

橋のたもとで 光ります

ギョ／橋の欄干に巨大ホタル出現。(写真)でもご安心を。そう。実はこれ模型なんです。場所は新宮市の高田川にかかる大宮橋。このあたりはヒメボタルの生息地として知られていますが、老朽化した大宮橋のかけ替え工事に際して「何か地域の特徴になるものを」と新宮土木事務所が設置したものです。この模型は長さ42cm、幅15cm。夕方になると、埋めこんだ光ファイバーが輝き出すといった仕組みで「ホタルの里」のPRと自然保護に一役買いそうです。(新宮市)



21世紀の梅づくりをめざして

めざして

最近の健康ブームの中、手軽なヘルシー食品として根強い人気を誇るのが「梅」。当然、全国的な産地間競争も激しいため、日本一の梅どころ・南部川村では、梅の栽培から加工まで総合的な研究を行う「うめ21研究センター」を開設しました。これにより最近の気象変化による梅の豊作年、凶作年の解明や、主目である「南高梅」の栽培研究、また新品種の改良等栽培技術の向上が期待され、ますますおいしい「紀州の梅」が食卓で楽しめそうです。(南部川村)



(橋本市)



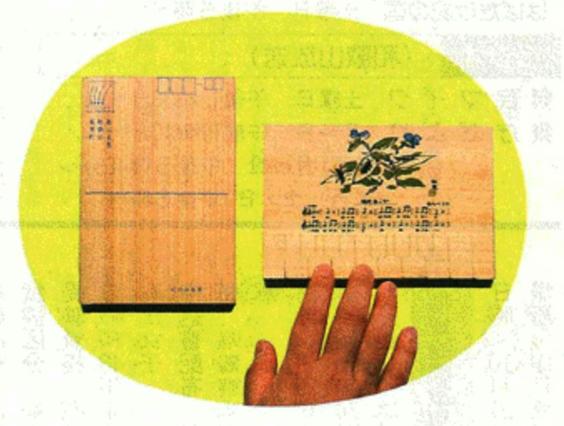
友情かさねて一世紀 トルコ軍艦遭難百周年追悼祭

日本とトルコの友好交流のきっかけとなったトルコ軍艦「エルトグルル号」が紀伊大島沖で遭難してから今年ちょうど百周年。これを記念して六月二三日、串本町で追悼祭が開かれました。

式典にはトルコの関係者も多数参列。犠牲者の霊を慰めるとともに、両国の新たな友情を誓いあいました。一方で多彩な記念イベントも開催され、橋杭岩前で行われた前夜祭では花火やレーザー光線による光のショーが見物に訪れた人を魅了していました。その他の会場でも、トルコの民族舞踊団によるショーや両国の食文化の交流会なども開かれ、友情の歴史に熱い一ページが刻まれたひとときでした。(串本町)

暑中見舞いにいかがですか 音の出るハガキが発売中

鍵盤を押すと曲がひける不思議なハガキ「メロディポスト ほたるこい」が話題を呼んでいます。美里町内の郵便の愛好家グループ美里郵趣会が、町の豊かな自然をPRしようと、紀州材(ヒノキ)を使って製作したもの。大きさは普通のハガキサイズで厚さが1cm。裏面には画家の雑賀紀光さんデザインの「ほたるの絵」と童謡「ほたるこい」の楽譜が印刷されており、中に内蔵された電子鍵盤によって音が出る仕組み。はじめに5千枚を製作し、評判がよければ、季節の変化に応じてスズムシ、柿、雪景色なども検討中です。1枚1,600円(送料込み)。申込みは郵便振替で、美里町神野市場、美里郵便局内の同郵趣会(振替口座大阪1-34475)へ。☎0734-95-2050。(美里町)



橋本に県道の バイパス開通

和歌山市堀止東から橋本市向副道(橋本)を結ぶ県道と歌山橋本線。この道路は桃山町から紀ノ川の南を東西に走り、河内地方の農作物の輸送路として、また生活交通等地域に密着した道路として重要な路線です。しかしながら一部幅員が狭い箇所があり、特に橋本市向副道付近ではしばしば交通渋滞をひきおこしていました。そのため、昭和四十八年度から橋本市南馬場(向副道二九四五)のバイパス工事に取り組みしていましたがこの度完成。幅員も十二メートル(旧道は約三メートル)と広く、車もゆったりと走れるようになり、地域発展に弾みがつくものと期待されています。残る学文路駅付近の工事についても早期完成にむけて取り組んでいきます。(橋本市)

NEWS KNOWLEDGE

野球と俳句を愛した男

田村 木国



第一回全国中等学校野球大会は大正四年八月十八日に幕を開けた。第一試合は広島中対鳥取中。始球式のボールがゆるいカーブを描きミットに。歓声。大会の立案から参加の呼びかけ、地方大会の運営事務まで、ひとりこなしできた木国にとって、努力が報われた感激の瞬間であった。田村木国。本名は省三。明治二十二年かつらぎ町に生まれる。明治四十三年大阪朝日新聞社に入社。神戸支局から社会部へ移り、わが国初の中等野球の全国大会開催に着手する。今年で七十二回目をむかえる夏の甲子園大会は、この若き社会部記者の努力で生まれ、発展していった。新聞記者として仕事に励む木国は俳人としても活躍を続けた。高浜虚子に師事し、ホトトギス派の句誌「山茶花」を同人らとともに発刊する。「木国日和」という言葉がある。木国が出かけると必ず晴れることから、俳句仲間のあいだで広まった。昭和八年、大阪毎日新聞社へ移り、整理部長、学芸部顧問を歴任。晩年は俳句指導に余生を送り、昭和三十九年に死去。本葬の日は木国日和。「青少年の胸に不滅の灯をともした」と用辞が読まれた。今年もまた木国日和のもと、高校野球は熱を帯びる。

あとがき

七月、もうすぐ梅雨明け、いよいよ夏本番です。夏。入道雲、せみ時雨、花火、風鈴、かき氷。そして海に山にレジャーの季節、楽しい計画をお持ちでしょうか。スポーツ祭まで残すところ百日ちょっと。あまりなじみのないスポーツイベントですが、いろいろ新しいスポーツが盛りだくさんです。実際にやってみると案外かんたんで、楽しいものばかりです。一度この夏仲間をチャレンジしてみてください。かわい「みどりちゃん」「くろしおくん」もデビューしました。よろしくお祈りします。